

**Hachi & Seizo Tashima  
Museum of Picture Book Art**  
Story & Art Lies Between the Mountains

After closing in 2005, Sanada Elementary School, located in Tokamachi City's Hachi village, was reborn as an art museum on July 26, 2006. Envisioning the entire space as pages of a picture book, artist, Seizo Tashima, worked with many local people and volunteers to bring his idea to life. The Hachi village and Tashima's museum is now known as the "Hachi & Seizo Tashima Museum of Picture Book Art; it will capture your imagination and inspire a variety of experience.

**鉢 & 田島征三  
絵本と果实の美術館**

在山间村落，艺术和故事生生不息。

在这个名为“鉢”的村落里，2005年闭校的  
真田小学，于2009年7月26日重生为美术馆。  
美术馆本身，就是绘本作家田岛征三长  
年构思绘制而成的空间绘本。

通过钵村落的人们和很多志愿者的合作，  
田岛的意象变为形象，空间绘本变成了现实的物体。

通往美术馆的道路、钵村落、美术馆本身，  
该作品能够品味所有空间各自的感性。这就是  
“鉢 & 田岛征三 絵本と果实の美術館”。

COLUMN

**「大地の芸術祭」  
の里**

大地の芸術祭の作品は恒久的  
に展示されているものも数多くあり  
ます。その作品が地域に豊かな  
息吹を与え、地域活性化につな  
がっています。それは、いつ訪れ  
ても出会いや感動があり、変化し  
続ける「大地の芸術祭」の里とし  
ての魅力となっています。



■うぶすなの家(下条願入)

1924年築、越後中門造りの茅葺き民家  
を「やきもの」で再生した作品。1階は、郷土  
料理を提供するレストラン。2階は、やきもの  
の展示空間。料理を提供する集落の女衆た  
ちの笑顔とおしゃべりも人気です。



■奴奈川キャンパス(松代室野)

2014年に閉校した奴奈川小学校が、地  
域の価値を実践的に学ぶ学校として生まれ  
変わりました。農業をベースに、食・生活・遊  
び・踊りを通して、新たな自分を発見する場  
を開放。学食スタイルの食堂もオープン!



**尾身さん** 鉢は、山間にあるいわゆる  
高齢化集落といわれるところで  
すが、もともと団結力があり明るく  
元気な集落でした。県の施策「ユ  
ーにいがた里創プラン(1994年)  
」に、当時の十日町広域行政圏が第  
1号認定されたとき、集落の未来  
を見つめ行動するという目的で、  
若手10名が集まり1997年に結  
成した「鉢未来フォーラム21」が集  
落と合同で真・先に手を挙げまし  
た。里創プランからの流れで、大地  
の芸術祭には第1回から集落を挙  
げて関わってきました。2009  
年第4回芸術祭の拠点施設として  
絵本と木の実の美術館がオープ  
ン。子どもたちからお年寄りまで美術  
館づくり作品づくりを手伝いまし  
た。今では、鉢に訪れる人々との交  
流にも慣れ、美術館が集落に溶け  
込んでいるかのようです。



**天野さん** 出身は埼玉県。大地の  
芸術祭には学生時代からボラン  
ティアとして参加。2009年に美  
術館立ち上げスタッフとしてNPO  
越後妻有里山協働機構に所属しま  
した。ほぼ同時に鉢集落に移住。以  
後は、集落の人たちに協力してい  
ただきながら、美術館の企画・運営  
管理などを行っています。鉢の魅力  
は人。助け合いながら暮らし、人情  
に厚く、笑顔とエネルギーに満ちて  
います。多くの人が訪れ、リビ  
ーターとなって、鉢を愛してくれる  
ファンが増えていますよ。

■鉢&田島征三  
絵本と木の実の美術館

ここ「鉢」にある、2005年に廃校になった  
真田小学校が、2009年7月26日、空間絵本  
美術館として生まれ変わりました。

美術館は丸ごと、絵本作家の田島征三さん  
が長年思い描いてきた空間絵本です。主人  
公は真田小学校の最後の在校生だったユ  
ウキ、ユカ、ケンタの3人。そして学校に棲  
む、夢を食べるオバケ、夢をつぶすオバケ  
…。その世界を表現するのは、流水や木の  
実、和紙を使ったオブジェたち。「鉢」の人  
たちと多くのボランティアスタッフの力で、  
田島さんのイメージが一ひつと形になり、  
空間絵本が現実のものとなりました。

美術館への道のり、鉢集落、美術館そのもの。  
すべての空間をそれぞれの感性で味わ  
える作品。それが「鉢&田島征三 絵本と  
木の実の美術館」なのです。(文・高橋真理子さん  
※一部省略)



山間の集落に、アートと物語が息づいています。

鉢 & 田島征三  
の美術館と木の実  
の美術館と木の実

特集  
とおかまちの元気の「ミツ」教えますー1ー  
ーシティプロモーションー「大地の芸術祭」の里ー



NPO法人 越後妻有里山協働機構 スタッフ  
鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館 スタッフ  
天野 季子さん



鉢区 区長 / 鉢未来フォーラム21 代表  
尾身 浩さん